

令和7年3月31日

大東市長 様

令和6年度提案公募型委託事業に関する報告書

団体名：大東環境みどり会

事業名：私達で取り組む脱炭素戦略

1. 実施内容
2. 事業の報告（イベント等の写真を付けてください）

・実施内容

4月	4日	新堀川アドプト事業始動プランター花植え(新堀川プロジェクト)
4月	10日	寺川台竹林整備(竹の活用グループ、納豆容器作成プロジェクト)
4月	15日	北条里山アドプト事業ドングリ苗等植樹(北条里山再生プロジェクト)
4月	17日	中垣内竹林(黒竹)整備(竹の活用グループ)
4月	17日	須波麻竹林整備(納豆容器プロジェクト)
4月	17日	川中新町西公園で樹木に名札付(公園グループ)
4月	23日	大東環境みどり会 令和6年度(2024)総会で年間活動計画策定
4月	24日	専応寺竹林整備(竹の活用 G、納豆容器作成プロジェクト)
5月	7日	段ボールコンポスト野崎人権センター出張講習(ごみ減量グループ)
5月	29日	市民向け竹工作教室 紫陽花用花瓶作(竹の活用グループ)
6月	16日	飯盛山クリーンキャンペーン参加(環境美化倶楽部)
7月	24日	「大東の環境」講座(シニア総合大学環境学部)
7月	27日	ディアモールで広報活動
7月	31日	市民向け竹工作教室「とんぼ」(竹の活用グループ)
9月	1日	西部図書館玄関ホールで活動紹介写真展示
9月	14日	「ザ・夕涼み」に竹細工で出店(深北緑地)
9月	17日	舞洲工場見学(ごみ減量グループ)
10月	10日	段ボールコンポスト市民講座(ごみ減量グループ)
11月	11日	灰塚小学校 5 年生に環境学習(紙芝居グループ、事務局会員)
11月	14日	大東 YEG フェスティバルで広報活動
11月	26日	「地域デビュー応援フェア」で会の広報活動
11月	10日	市民祭りブースで竹細工等販売と広報活動
11月	13日	東部図書館玄関ホールで活動紹介写真展示
11月	14日	シニア大学環境学部「竹箒作り実践講座」(竹の活用グループ)
11月	14日	竹工作教室干支づくり(竹の活用グループ)
11月	17日	てくてくマルシェで広報活動
11月	25日	秋の交流会「紅葉の美山かやの里&日吉ダム」
12月	17日	市民向け「大東の竹で門松づくり」(竹の活用グループ)
1月	21日	飯盛山南尾根から堂山古墳コースの電動草刈機で清掃と整備
1月	29日	灰塚小学校竹工作教室のためのスタッフ講習会(竹の活用グループ)
2月	3日	灰塚小学校5年生に竹工作教室(竹の活用グループ)
2月	22日	恩智川クリーンリバーで水質検査と鉛筆立プレゼント(水・河川、竹の活用)
3月	3日	シニア総合大学卒業式 大東環境みどり会へ勧誘

2. 事業の報告

計画した事業

(A) エコで未来につなぐ

- ・毎月市内の緑道清掃整備活動に加え、飯盛山クリーンイベントへの参加、市民祭りでの清掃活動を行い、市内遊歩道・緑道の整備充実に貢献する。
- ・3Rの促進やごみ発生抑制の取組みを盛り込んだ紙芝居「ひまわり」を灰塚小学校5年生3クラスで好演し、次世代の環境教育につなげる。
- ・集客力のある大東市民祭りに初めてブース参加をする。竹工作の作成ややドングリを植えて苗を作る。苗等の持ち帰り用として紙袋を用意し環境に配慮する。

(B) 人と自然との“わ”

- ・里山等の整備・竹林資源の活用

北条里山等市内5か所で伐採・草刈りなどの整備活動を行い自然災害に強い環境整備に貢献する。

- ・竹林資源の活用

環境関連イベント（市民向け竹工作教室、てくてくマルシェ、大東 YEG フェスティバル、竹箒づくり実践講座、門松づくり（市民募集）、大東市民祭り）に出向き、指導・作品展示・作品販売を行い竹林資源の活用に励む。

- ・まちなかの緑化 地域緑化運動の推進

市内各所の公園で樹木に名札を取り付け、地域住民に親しまれる公園の環境整備に貢献する。

- ・新堀川アドプト事業は川べりの緑化に取組み、行きかう人々が心と和む空間づくりに貢献する。

- ・「地域デビュー応援フェア」に当会の活動風景の写真と竹工作等を展示し、参加する各種団体との交流を深める。

- ・事業者との連携

北条里山等市内5か所の整備により出る竹材が小金屋食品、NPO 法人 EDEN との連携により納豆容器として生まれ変わり、竹姫納豆として人気商品となっている。

(C) 環境学習・環境教育

- ・段ボールコンポスト市民講座や出前講座を開催し、ゴミ減量効果と段ボールコンポストの普及・啓発を行う。
- ・公共施設の東部・西部図書館で大東環境みどり会の活動の写真と竹工作品の展示を行い、シニア総合大学のリーフレットを置き、新しい仲間づくりの普及に取り組む。

- ・灰塚小学校5年生の環境授業「大東の環境」で、大東市の現状や大東環境みどり会の活動「私たちで取り組む脱炭素戦略」を紹介し、豊かな環境を守る重要性を学び、子供たちができるSDGsについても考えてもらおう。
- ・住道駅前デッキで開催される恩智川クリーンリバーに参加し、参加市民に寝屋川の水質検査を経験してもらい、計測したデータを記入して持ち帰ることで家族や友達との会話に発展することを期待する。

計画時の期待する効果

1 大東環境みどり会の活動を広く公共の場で周知することにより、大東シニア環境大学への参加につなげる。

2 大東環境みどり会の取り組む脱炭素戦略における活動の「お土産」をもって集客力のあるイベントに出店することにより、大東市の魅力の一つである飯盛山に愛着を持ってもらう。

3 身近な環境教育を実施することにより、「大東市に住み続けたい」という気持ちの醸成につなげる。

結 果

(A)・飯盛山登山道の危険個所に注意標識を取り付けたり、倒木を除けたりトラロープを張り直したりしました。特に電動草刈機、バッテリーを運び整備したのは大きな成果でした。

・図書館でのパネル展示とともに、竹工作、当会作成冊子「おじいちゃんおばあちゃんの知恵」を置き、パネル内容との一貫性をもたせ、シニア総合大学環境学部に興味をもってもらえるよう工夫しました。パンフレット類が切れているとの連絡が何度かあり補給しました。

(B)・北条里山等竹林整備活動は計 53 回実施し、北条里山や川中新町西公園など市内 11 公園では樹木に 299 枚の名札を取りつけ、段ボールコンポスト講座は2回開催し11名の市民が参加しました。

・市民祭りでは、ドングリや紅葉の苗を竹筒に入れて販売したり、段ボールコンポストで作った土を販売したり、市民に「大東市の山」に魅力が感じてもらえ、会の活動に興味を持ってもらえるよう工夫しました。市民祭りにその後のコンポストの様子を知らせに来てくれました。

・てくてくマルシェ主催者小金屋食品さんの東京蔵前店に大東の竹で作った椅子が設置されるなど好連携が生まれています。

(C)・灰塚小学校の環境授業で、豊かな環境を守る重要性を話すことで、子供たちができるSDGsについても考えてもらえました。後日感想文が届き、興味を強く持った子供たちの希望が竹工作教室の実現に結びつきました。大東市の魅力を知りこの街に住み続けてほしいと願います。そして何よりも効果が感じられたのは、私たち大東環境みどり会が充実し、メンバーが満足感を味わえたことでした。

活動風景の写真



飯盛山南尾根から堂山古墳コースを電動草刈機で整備・清掃



灰塚小学校5年生に環境紙芝居「ひまわり」



「私たちの取り組む脱炭素戦略」活動紹介



市民祭りで竹工作、ドングリや紅葉の苗、段ボールコンポストで作った腐葉土販売



北条里山アドプト事業 伐採整備



竹工作教室干支づくり



てくてくマルシェ



大東YEGフェスティバル



シニア大学環境学部「竹簾作り実践講座」



大東の竹で門松づくり(市民募集)



川中新町西公園で樹木に名札付



アドプト事業として新堀川、川べりの緑化に取り組む





納豆容器作成プロジェクト



段ボールコンポスト市民講座



段ボールコンポスト野崎人権センター出張講習



西部図書館玄関ホールで活動写真と竹工作展示、冊子「おばあちゃん、おじいちゃんの知恵」設置



恩智川クリーンリバーで清掃活動と水質検査体験コーナー実施